



システム同報リストの管理

システム同報リストはボイスメッセージを複数のユーザに送信するために使用します。システム同報リストのメンバーであるユーザは、通常、定期的に同じ情報を必要とするユーザ（たとえばある部署の従業員やチームメンバー）です。

ユーザのサービスクラスによって、ユーザが Cisco Unity Connection でシステム同報リストにメッセージを送信できるかどうか指定されます。

次の各項を参照してください。

- [あらかじめ定義されたシステム同報リスト \(P.27-2\)](#)
- [システム同報リストの作成 \(P.27-3\)](#)
- [システム同報リストの修正 \(P.27-4\)](#)
- [システム同報リストのメンバーの管理 \(P.27-5\)](#)
- [システム同報リストの代行ユーザ名の追加 \(P.27-6\)](#)

あらかじめ定義されたシステム同報リスト

Cisco Unity Connection には、次に示す、あらかじめ定義されたシステム同報リストが含まれています。このリストは修正は可能ですが、削除はできません。

<p>[すべてのボイスメールユーザ (All Voice Mail Users)]</p>	<p>デフォルトで、[すべてのボイスメールユーザ (All Voice Mail Users)] リストはデフォルト ユーザ テンプレートに含まれます。ユーザ アカウントを作成すると、そのアカウントがこのリストに自動的に追加されます。</p> <p>ユーザ アカウントを削除すると、そのアカウントはこの同報リストから自動的に削除されます。</p> <p> (注) デフォルトのユーザ アカウントは、このリストのメンバーではありません。</p>
<p>[配信できないメッセージ (Undeliverable Messages)]</p>	<p>[配信できないメッセージ (Undeliverable Messages)] リストに割り当てられたユーザは、メールボックスが見つからないか削除された受信者に対して外部発信者が残したメッセージ、およびメッセージの元の送信者に送信できない不達確認 (NDR) を受信します。</p> <p>デフォルトでは、UndeliverableMessagesMailbox ユーザ アカウントが [配信できないメッセージ (Undeliverable Messages)] 同報リストの唯一のメンバーです。ユーザをこのリストに追加して、このリストに送信されるすべてのメッセージを監視および再転送 (必要な場合) することをお勧めします。</p>

システム同報リストの作成

システム同報リストを作成する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、**[同報リスト (Distribution Lists)]** を展開し、**[システム同報リスト (System Distribution Lists)]** をクリックします。
- ステップ 2** **[新規追加 (Add New)]** をクリックします。
- ステップ 3** **[同報リストの新規作成 (New Distribution List)]** ページで、リストのエイリアスと表示名を入力します。
- ステップ 4** **[保存 (Save)]** をクリックします。
- ステップ 5** **[同報リストの基本設定の編集 (Edit Distribution List Basics)]** ページで、Media Master を使用してリストの名前を録音します。この録音は、ユーザがメッセージの宛先をこのリストにしたときに、確認のために再生されます。
- ステップ 6** オプションで、リストの内線番号を入力することもできます。
- ステップ 7** **[編集 (Edit)]** メニューの **[同報リストのメンバー (Distribution List Members)]** をクリックします。
- ステップ 8** **[ユーザの追加 (Add User)]** をクリックします。
- ステップ 9** **[同報リストのメンバー (Distribution List Members)]** ページの検索結果テーブルで、リストに追加するユーザの表示名の隣にあるチェックボックスをオンにし、**[選択項目の追加 (Add Selected)]** をクリックします。



(注) リストに追加しようとするユーザの表示名が検索結果テーブルに表示されていない場合は、**[1 ページあたりの行数 (Rows Per Page)]** フィールドに指定されている値を変更すると、ページ上に表示される行の数を増やすことができます。また、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[検索 (Find)]** をクリックした場合にも、テーブルに追加の名前が表示されます。

- ステップ 10** すべてのメンバーをリストに追加し終わった後、**[閉じる (Close)]** をクリックします。



(注) テーブルに含まれている同報リスト メンバーのリストを最新の状態に更新するには、メニューバーの **[更新 (Refresh)]** をクリックする必要があります。

システム同報リストの修正

システム同報リストを修正する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection の管理で、**[同報リスト (Distribution Lists)]** を展開し、**[システム同報リスト (System Distribution Lists)]** をクリックします。
- ステップ 2** **[同報リストの検索 (Search Distribution Lists)]** ページで、修正するリストのエイリアスをクリックします。



(注) 修正しようとする同報リストが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[検索 (Find)]** をクリックします。

- ステップ 3** **[同報リストの基本設定の編集 (Edit Distribution List Basics)]** ページで、必要な設定を変更します。
- ステップ 4** **[保存 (Save)]** をクリックします。
- ステップ 5** 同報リストのメンバーを追加または削除する場合は、**[システム同報リストからユーザを追加または削除する]** の手順に進みます。
-

システム同報リストのメンバーの管理

個々のユーザを直接システム同報リストに追加することができます。ユーザアカウントを削除すると、そのユーザがメンバーになっているすべてのシステム同報リストから、Connection がそのユーザを自動的に削除します。

システム同報リストからユーザを追加または削除する

ステップ 1 Cisco Unity Connection の管理で、**[同報リスト (Distribution Lists)]** を展開し、**[システム同報リスト (System Distribution Lists)]** をクリックします。

ステップ 2 **[同報リストの検索 (Search Distribution Lists)]** ページで、メンバーを変更するリストのエイリアスをクリックします。



(注) 同報リストが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[検索 (Find)]** をクリックします。

ステップ 3 **[同報リストの基本設定の編集 (Edit Distribution List Basics)]** ページで、**[編集 (Edit)]** メニューの**[同報リストのメンバー (Distribution List Members)]** をクリックします。

ステップ 4 メンバーをリストに追加するには、**ステップ 5** に進みます。

メンバーをリストから削除するには、**ステップ 9** に進みます。

ステップ 5 メンバーをリストに追加するには、**[同報リストのメンバー (Distribution List Members)]** ページで**[ユーザの追加 (Add User)]** をクリックします。



(注) 他の同報リストを同報リストのメンバーとして追加することもできます。同報リストを追加するには、**[同報リストの追加 (Add Distribution List)]** をクリックします。

ステップ 6 **[使用可能なユーザ検索結果 (Available Users Search Results)]** テーブルで、リストに追加するユーザの表示名の隣にあるチェックボックスをオンにし、**[選択項目の追加 (Add Selected)]** をクリックします。

ステップ 7 **[閉じる (Close)]** をクリックします。

ステップ 8 メンバーのリストを最新の状態に更新するには、メニューバーの**[更新 (Refresh)]** をクリックします。

ステップ 9 メンバーをリストから削除するには、**[同報リストのメンバー (Distribution List Members)]** ページで、リストから削除するメンバーの表示名の隣にあるチェックボックスをオンにし、**[選択項目の削除 (Remove Selected)]** をクリックします。

システム同報リストの代行ユーザ名の追加

Cisco Unity Connection システムが音声認識オプションを使用する場合は、システム同報リストに付ける表示名の代行ユーザ名を指定することもできます。ユーザは、システム同報リストをメッセージの宛先に指定するために電話でボイス コマンドを使用する際に、表示名を告げます。表示名が想定される読み方で発音されない場合（表示名が略語や省略形の場合に起こりやすい）、または一部のユーザがリストにアクセスする際に異なる名前を言うことが予想される場合は、代行ユーザ名の指定を検討してください（たとえば、テクニカル サポート部門のリスト名が IT であるとしします。その場合、「Eye Tea」という発音を代行ユーザ名として追加します。また、「Help Desk」を代行ユーザ名として追加することもできます）。

システム同報リストの代行ユーザ名を追加または修正する

ステップ 1 Cisco Unity Connection の管理で、[同報リスト (Distribution Lists)] を展開し、[システム同報リスト (System Distribution Lists)] をクリックします。

ステップ 2 [同報リストの検索 (Search Distribution Lists)] ページで、代行ユーザ名を追加するリストのエイリアスをクリックします。



(注) 同報リストが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、[検索 (Find)] をクリックします。

ステップ 3 [同報リストの基本設定の編集 (Edit Distribution List Basics)] ページで、[編集 (Edit)] メニューの[代行ユーザ名 (Alternate Names)] をクリックします。

ステップ 4 次の操作のいずれかを実行します。

- 新しい代行ユーザ名を追加するには、[新規代行ユーザ名の追加 (Add New Alternate Name)] 領域の [表示名 (Display Name)] フィールドに代行ユーザ名を入力し、[新規追加 (Add New)] をクリックします。
- 既存の代行ユーザ名を修正するには、[代行ユーザ名の編集 (Edit Alternate Names)] テーブルで表示名を変更し、[保存 (Save)] をクリックします。
- 代行ユーザ名を削除するには、名前の隣にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックし、[OK] をクリックして名前の削除を確定します。